第24回 りゅうぎんプレゼンツ ナイスハートバザール イン沖縄！

りゅうぎんユイマール助成会および琉球銀行は、二〇〇五年より、「ナイスハートバザールイン沖縄」に協賛しています。

二〇〇八年十一月十五、十六日の両日、琉球ジャスコ南風原店で開催されたバザールでは、障害者の自立を促すことを目的に、授産施設や小規模福祉作業所四十二団体の製品が展示即売されました。

琉球銀行は協賛企業としてバザール運営費の補助に加え、本店・南風原支店・コザ支店・名護支店のロビーにおいて、バザール出店団体の商品を展示するほか、懸垂幕を掲示するなど宣伝活動をバックアップしました。またバザール当日には、多くの当行職員が、販売やイベントのボランティア・スタッフとして運営を支援しました。今年のイベントは晴天に恵まれ昨年の売上実績を上回る約三百三十万円の実績となりました。

→ナイスハートバザール オープンセレモニー（贈呈式）

ボランティアスタッフ

ボランティアスタッフの活動

屋内での販売

屋外での販売

楽しいステージ

りゅうぎんユイマール助成会 県内外の災害被災者、「沖縄YMCA」へ支援金贈呈

りゅうぎんユイマール助成会および琉球銀行は、これまで福祉施設や環境保全団体、さらには大災害の被災者をさまざまな形で支援してきました。

二〇〇八年六月には岩手・宮城内陸地震の被災者に対して、九月には台風十三号の被災者に対して、救援金を贈呈しました。

また、十一月には、「沖縄YMCA」に対して設備費用として助成金を贈呈しました。同団体は、青少年の健全育成を目的として活動しており、その一環として毎年障害のある子どもたちを集めて「あめんぼキャンプ」を開催しています。

YMCA贈呈式↑

岩手・宮城内陸地震の被災者へ贈呈→

解説 りゅうぎんユイマール助成会

りゅうぎんユイマール助成会は、一九九三年（平成五年）六月、琉球銀行の創立四十五周年を記念して設立した基金で、毎年、役職員に寄付金を募り、さらに寄付金と同額を銀行が寄付することで基金を造成しています。

設立からの助成金額は、二百七十二件、一億千七百九十八万円となりました。今後とも、公的支援の届かない分野を中心に、助成活動を展開してまいります。活動資金等でお困りの団体は、お気軽にご相談ください。

公益信託「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」8団体に463万円を助成

琉球銀行は、二〇〇八年十一月六日、第十一回公益信託「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の助成先八団体に助成金を授与しました。

同基金は、県外在住の源河朝明氏が那覇市に寄贈された土地の売却代金を原資に、公益信託として平成十年十一月に設立されました。（委託者：那覇市、信託代理店：琉球銀行）同基金は、沖縄県内において社会福祉に関わる活動を展開している法人および団体を助成し、地域社会の福祉の増進に寄与することを目的としているもので、琉球銀行は信託代理店としてその運営に携わっています。

本年度は、障害者の生活自立および就労支援を目的とした団体や同性愛者に対してHIVの啓発活動をしている団体、発達障がい児の親の会、子どもたちを（DV）ドメスティックバイオレンスから守る活動をしている団体、家庭などであまっている食材を福祉施設に届ける活動をしている団体、福祉施設にいる子どもたちに本物の音楽や芸術にふれる機会を作りつづけている団体、身体障害者陸上競技協会など、八団体に総額約五百万円を助成しました。

（公益信託は【解説】参照）

源河朝明記念那覇市社会福祉基金助成金授与式

解説 公益信託

琉球銀行は、公益信託代理店として、社会福祉活動にかかわる法人および団体を助成する「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」「宇流麻福祉基金」の運営に携わっています。

「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」は、一九九八年十一月に設立され、那覇市を中心に県内の社会福祉にかかわる活動をしている法人および団体に対する助成を目的としています。

「宇流麻福祉基金」は、源河朝明氏より委託を受けた公益信託として、一九九六年十二月に設立され、沖縄県内で社会福祉活動をしている法人および団体に対する助成を目的としています。